

別表Ⅲ

(1) 中学校教諭一種（社会）（対象：法学部法学科）

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		
					必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	日本史・外国史	1以上	○ 日本史Ⅰ		2		1
			○ 日本史Ⅱ		2	2	1
	地理学（地誌を含む。）	1以上	○ 世界史		2		1
			○ 地理学Ⅰ		2	2	1
			○ 地理学Ⅱ		2		1
「法学、政治学」	1以上	○ 地誌学		2		1	
		○ 法学概論		2		1	
		○ 政治学概論Ⅰ		2		1	
		○ 政治学概論Ⅱ		2	2	1	
		○ 民法A		2	2	1	
		○ 民法B		2	2	1	
		○ 民法C		2	2	2	
		○ 国際法Ⅰ		2	2	3	
		○ 国際法Ⅱ		2	2	3	
		○ 国際政治Ⅰ		2	2	2	
		○ 国際政治Ⅱ		2	2	2	
		○ 国際関係論(概論)Ⅰ		2	2	2	
○ 国際関係論(概論)Ⅱ		2	2	2			
「社会学、経済学」	1以上	○ 社会学Ⅰ		2		1	
		○ 社会学Ⅱ		2	2	1	
		○ 経済学概論		2		1	
		○ 公共経済学		2	2	3	
		○ 財政政策と金融政策		2	2	3	
		○ 国際貿易		2	2	3	
「哲学、倫理学、宗教学」	1以上	○ 国際金融		2	2	3	
		○ 哲学Ⅰ		2		1	
		○ 哲学Ⅱ		2	2	1	
		○ 倫理学Ⅰ		2		1	
		○ 倫理学Ⅱ		2	2	1	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	8以上	○ 宗教と人間Ⅰ		2		1	
		○ 宗教と人間Ⅱ		2	2	1	
		○ 社会科教育法		4		3	
		○ 社会科・公民科教育法		4		3	
合計28単位以上			合計32単位以上				

○教職必修科目

(2) 高等学校教諭一種（公民）（対象：法学部法学科）

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		配当年次	
					必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	1以上	○ 法学概論		2		1	
			○ 政治学概論Ⅰ		2		1	
			○ 政治学概論Ⅱ			2	1	
				○ 民法A			2	1
			○ 民法B			2	1	
			○ 民法C			2	2	
			○ 国際法Ⅰ		2		3	
			○ 国際法Ⅱ			2	3	
			○ 国際政治Ⅰ		2		2	
			○ 国際政治Ⅱ			2	2	
			○ 国際関係論(概論)Ⅰ			2	2	
			○ 国際関係論(概論)Ⅱ			2	2	
	「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	1以上	○ 社会学Ⅰ		2		1	
○ 社会学Ⅱ					2	1		
○ 経済学概論					2	1		
○ 公共経済学					2	3		
			○ 財政政策と金融政策			2	3	
			○ 国際貿易		2		3	
			○ 国際金融		2		3	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	1以上	○ 哲学Ⅰ		2		1	
○ 哲学Ⅱ					2	1		
○ 倫理学Ⅰ					2	1		
○ 倫理学Ⅱ					2	1		
○ 宗教と人間Ⅰ					2	1		
○ 宗教と人間Ⅱ					2	1		
○ 心理学Ⅰ			2	1				
			○ 心理学Ⅱ			2	1	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」	4以上	○ 社会学・公民科教育法		4		3	
合計24単位以上			合計36単位以上					

○教職必修科目

(3) 高等学校教諭一種（商業）（対象：経営学部経営学科）

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		配当年次	
					必修	選択		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 商業の関係科目	1以上	○ 経営学概論		2		1	
			○ マーケティング概論		2		1	
			○ 簿記概論		2		1	
			○ 会計学概論		2		1	
			○ 経済学概論		2		1	
			現代社会とビジネス			2	1	
			ビジネスゲーム			2	1	
			工業簿記			2	1	
			商業簿記			2	1	
			経営戦略論			2	2	
			経営管理論			2	2	
			経営組織論			2	2	
			アントレプレナーシップ			2	2	
			eビジネス論			2	2	
			投資と資産形成			2	2	
			国際経営			2	2	
			技術経営			2	2	
			ファイナンス			2	2	
			ビジネスエコノミクス			2	2	
			流通論			2	2	
			プロモーション戦略論			2	2	
			消費者行動論			2	2	
			財務会計論			2	2	
			管理会計論			2	2	
			ミクロ経済学			2	2	
			マクロ経済学			2	2	
			金融論			2	2	
			人的資源管理			2	3	
			イノベーション・マネジメント			2	3	
			経営倫理			2	3	
			オペレーション管理			2	3	
			情報セキュリティ			2	3	
			ツーリズムマネジメント			2	3	
			ものづくり経営			2	3	
			農業経営			2	3	
			リテールマーケティング			2	3	
			ブランドマネジメント			2	3	
			サービスマーケティング			2	3	
			国際マーケティング			2	3	
			税務会計論			2	3	
			公共経済学			2	3	
			財政政策と金融政策			2	3	
			国際貿易			2	3	
			国際金融			2	3	
			コンピューター基礎理論			2	1	
			ソフトウェア開発論			2	2	
			データ分析			2	2	
			産業と職業の研究			2	1	
			企業法A			2	2	
			ワークルール論：働くための基礎知識			2	1	
	職業指導	1以上	○ 進路・職業指導		4		4	
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	4以上	○ 商業科教育法		4		3	
合計24単位以上			合計36単位以上					

○教職必修科目

(4) 中学校教諭一種(保健体育) (対象:スポーツ科学部スポーツ科学科)

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		
						必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技	1以上	△ 実技実習 a 1 (トレーニング/体づくり運動)			1	1・2
			△ 実技実習 a 2 (ダンス)			1	1・2
			△ 実技実習 a 3 (器械運動)			1	1・2
			△ 実技実習 a 4 (陸上競技:短距離・跳躍・投てき)			1	1・2
			△ 実技実習 a 5 (陸上競技:長距離)			1	1・2
			△ 実技実習 a 6 (水泳・水中運動)			1	1・2
			△ 実技実習 b 1 (バスケットボール)			1	1・2
			△ 実技実習 b 2 (サッカー)			1	1・2
			△ 実技実習 b 5 (バレーボール)			1	1・2
			△ 実技実習 b 7 (ソフトボール)			1	1・2
	○ 実技実習 c 1 (柔道)			1	1・2		
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	1以上	△ スポーツ哲学(体育原理を含む)	体育原理を含む		2	1・2
			△ スポーツ史	体育史を含む		2	1・2
			△ スポーツ社会学	体育社会学を含む		2	1・2
			△ スポーツ経営学	体育経営管理学を含む		2	1・2
			△ スポーツ心理学	体育心理学を含む		2	1・2
			○ スポーツ教育論			2	1・2
			○ 野外活動・教育論			2	1・2
			○ コーチング論(運動学、運動方法学を含む)	運動学、運動方法学を含む		2	1・2
			○ スポーツコミュニケーション論			2	2・3・4
○ スポーツ行政論					2	2・3・4	
○ スポーツプロモーション論			2	2・3・4			
○ 地域スポーツ論			2	2・3・4			
○ 子どもスポーツ論			2	2・3・4			
○ 高齢者スポーツ論(要介護者を含む)			2	2・3・4			
○ 障がい者スポーツ論			2	2・3・4			
生理学(運動生理学を含む。)	1以上	○ スポーツ生理学	運動生理学を含む		2	1・2	
		○ スポーツ栄養学			2	1・2	
		○ スポーツバイオメカニクス			2	1・2	
		○ 体力論			2	1・2	
		○ スポーツ医学			2	1・2	
		○ スポーツ傷害論			2	1・2	
衛生学・公衆衛生学	1以上	○ 衛生学(公衆衛生学を含む)			2	2・3・4	
		○ 学校保健学(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む		2	2・3・4	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	8以上	○ 保健体育科教育法1(体育)			2	2・3・4	
		○ 保健体育科教育法2(保健)			2	2・3・4	
		○ 保健体育科指導論			2	2・3・4	
		○ 保健科内容・指導論			2	2・3・4	
		△ 体育科内容・指導論1(体育理論)			2	3・4	
△ 体育科内容・指導論2(体育実技)			2	3・4			
合計28単位以上			合計37単位以上				

○教職必修科目 △教職選択必修科目

(5) 高等学校教諭一種 (保健体育) (対象: スポーツ科学部スポーツ科学科)

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		
						必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	体育実技	1以上	△ 実技実習 a 1 (トレーニング/体づくり運動)			1	1・2
			△ 実技実習 a 2 (ダンス)			1	1・2
			△ 実技実習 a 3 (器械運動)			1	1・2
			△ 実技実習 a 4 (陸上競技: 短距離・跳躍・投てき)			1	1・2
			△ 実技実習 a 5 (陸上競技: 長距離)			1	1・2
			△ 実技実習 a 6 (水泳・水中運動)			1	1・2
			△ 実技実習 b 1 (バスケットボール)			1	1・2
			△ 実技実習 b 2 (サッカー)			1	1・2
			△ 実技実習 b 5 (バレーボール)			1	1・2
			△ 実技実習 b 7 (ソフトボール)			1	1・2
	○ 実技実習 c 1 (柔道)			1	1・2		
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学 (運動方法学を含む。)	1以上	△ スポーツ哲学 (体育原理を含む)	体育原理を含む		2	1・2
			△ スポーツ史	体育史を含む		2	1・2
			△ スポーツ社会学	体育社会学を含む		2	1・2
			△ スポーツ経営学	体育経営管理学を含む		2	1・2
			△ スポーツ心理学	体育心理学を含む		2	1・2
			○ スポーツ教育論			2	1・2
			○ 野外活動・教育論			2	1・2
			○ コーチング論 (運動学、運動方法学を含む)	運動学、運動方法学を含む		2	1・2
			○ スポーツコミュニケーション論			2	2・3・4
○ スポーツ行政論					2	2・3・4	
○ スポーツプロモーション論			2	2・3・4			
○ 地域スポーツ論			2	2・3・4			
○ 子どもスポーツ論			2	2・3・4			
○ 高齢者スポーツ論 (要介護者を含む)			2	2・3・4			
○ 障がい者スポーツ論			2	2・3・4			
生理学 (運動生理学を含む。)	1以上	○ スポーツ生理学	運動生理学を含む		2	1・2	
		○ スポーツ栄養学			2	1・2	
		○ スポーツバイオメカニクス			2	1・2	
		○ 体力論			2	1・2	
		○ スポーツ医学			2	1・2	
		○ スポーツ傷害論			2	1・2	
衛生学・公衆衛生学	1以上	○ 衛生学 (公衆衛生学を含む)			2	2・3・4	
		○ 学校保健学 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む		2	2・3・4	
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	8以上	○ 保健体育科教育法 1 (体育)			2	2・3・4	
		○ 保健体育科教育法 2 (保健)			2	2・3・4	
		○ 保健体育科指導論			2	2・3・4	
		○ 保健科内容・指導論			2	2・3・4	
		△ 体育科内容・指導論 1 (体育理論)			2	3・4	
△ 体育科内容・指導論 2 (体育実技)			2	3・4			
合計24単位以上			合計37単位以上				

○教職必修科目 △教職選択必修科目

(6) 栄養教諭一種 (対象：健康栄養学部管理栄養学科)

施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					履修方法
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	備考	単位数		配当年次	
					必修	選択		
栄養に係る教育に関する科目	栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	4以上	○ 食教育論		2		2	
	幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項							
	食生活に関する歴史的及び文化的事項		○ 食育指導法		2		3	
	食に関する指導の方法に関する事項							
合計4単位以上			合計4単位					

○教職必修科目